

和歌山県の養鶏場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (今シーズン国内21例目)

【農場概要】(和歌山県2例目)

所在地 和歌山県和歌山市
飼養状況 約4.6万羽(採卵鶏)

【経緯】

11月29日 死亡数増加の通報を受け、立入検査実施、簡易検査陽性
11月30日 遺伝子検査の結果、HPAIの疑似患畜を確認

野鳥等を介したウイルスの侵入に警戒！

野鳥は1道11県(通算66例)、飼養鳥※は2県2例で確認
(11月29日時点環境省HP) ※動物園などで飼育される家きんを除く鳥

- ①異状の早期発見・早期通報の徹底
- ②家きん飼養農場の防鳥ネットの再確認、破損部の修繕
- ③人・車両・野鳥・野生動物を介した
農場内・家きん舎内へのウイルス侵入防止対策の徹底
- ④農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底、
消毒液は毎日 & 汚れたら交換(低温時は高濃度に！)

過去21日間の平均死亡率の2倍を超える死亡を認める等の異状があれば、直ちに家畜保健衛生所に連絡を！

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話 058-201-0530

時間外・夜間・休日 090-7024-5269

